

# Safety and Efficacy of the Leukocytapheresis procedure in eighty-five patients with Rheumatoid arthritis.

メタデータ	言語: English 出版者: 公開日: 2015-03-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 北垣内, みえ メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2001640">https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2001640</a>

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 1543 号

## Safety and Efficacy of the Leukocytapheresis procedure in eighty-five patients of Rheumatoid arthritis

(85 症例のリウマチ患者に対する白血球除去療法の安全性と有効性についての検討)

北垣内 みえ (きたがいち みえ)

博士 (医学)

### 論文審査結果の要旨

本論文は、リウマチ患者に対する白血球除去療法 (LCAP) に着目し、その安全性と有効性を国内最大規模の症例数で証明したものである。方法としては順天堂大学附属順天堂医院で加療中のリウマチ患者に週 1 回のペースで 5 回 LCAP を実施し、導入前、治療完了時、完了後 4 週経過時の ACR コアセット、DAS28-CRP をもとに効果判定を行った。これらの結果から統計学的処理を行い、LCAP 導入前後での疾患活動性の改善と、その効果の持続性を明らかにした。関節リウマチの薬物治療は生物学的製剤の登場で飛躍的進歩を遂げたが、悪性腫瘍や結核をはじめとする感染症、全身合併症などにより、十分な薬物療法を受けられない患者も多く、治療に難渋する患者の選択肢として LCAP の重要性を明らかにしている。過去最大のリウマチ患者集団で LCAP の有効性と安全性について報告しており、興味深い内容を提示していると考えられる。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。